



# 帯解地域学校規模適正化検討協議会ニュース

第4号

平成26年11月

教育政策課

## 統合再編に係る調整が必要な事項の進捗状況について

### ◆児童の交流について

子どもたちが、4月以降に、楽しく学校生活を送ることができるよう、少しでも、友達としての関わりを事前から温めるため、帯解小学校、精華小学校で交流学習を計画いただいています。また、両校の教員についても、9月以降、月に1度、合同研修を実施していただいています。

#### <帯解小学校と精華小学校との交流学習について>

第1回交流学習…10月16日(木) 精華小全校児童が帯解小学校に来て、交流を行いました。

帯解小5年生の児童が学校紹介をし、それぞれの学年の教室を案内しました。そして、それぞれの学年ごとに自己紹介やゲーム等の交流活動をしました。

第2回交流学習…11月6日(木) 帯解小3、4年生が精華小学校へ行き、干し柿作りをしました。

第3回交流学習…11月18日(火) 帯解小1、2年生が精華小学校へ行き、体育の学習を行いました。

第4回交流学習…12月15日(月) 精華小全校児童が帯解小学校に来て、集会活動を行う予定です。

- ・3学期については交流学習を2回実施する予定です。

### ◆PTA組織の運営に関することについて

8月28日にPTA役員の方々との打合せをさせていただき、9月18日、10月19日、11月1日に、両校のPTAの役員の皆様にお集まりいただき、統合後のPTA組織の在り方などについて、話し合いをしていただきました。

### ◆校名、校章、校歌について

10月1日に両地域の協議会より会長、副会長にお集まりいただき、校名、校章、校歌についてご協議いただきました。

精華地域からは、

- ・精華という名前を残してほしい。例えば、帯解精華小学校にできないか。
- ・校章、校歌については市教委で案を出してほしい。
- ・子どもの立場になって考え、子どもがスムーズに統合小学校に行くことができるように考えてもらいたい。

帯解地域からは、

- ・校名、校章、校歌はそのままいきたい。
- ・校名だけは帯解をつかってもらいたい。

などのご意見をいただきました。この協議内容をもとに、それぞれの協議会で再度、校名、校章、校歌についてご意見をいただき、市教委案を作成し、後日、会長、副会長がお集まりいただいた場でお示しをさせていただくことになりました。

## 第5回精華地域学校規模適正化検討協議会(10月10日開催)について(概要)



- 第3回帯解地域学校規模適正化検討協議会の報告を行いました。
- 統合再編に係る調整が必要な事項の進捗状況について説明を行いました。
- 校名等について、次のご意見をいただきました。(→市教育委員会事務局からの回答)
  - ・合併ではなく、統合再編である。校名・校章・校歌が帯解小学校のままであったら、吸収合併みたいになると思う。
  - ・統合は改革のために行うのではないか。子どもの意識改革、教員の意識改革ができるように校名を変えなければならない。
  - ・一保護者の意見として、子どもの教育環境が大事なので、名前がどう変わろうと決まったところへ行かせたいと思う。
  - ・帯解地域は校名を変えると言わないと思う。
  - ・10月1日の協議で出たように、教育委員会から案を出してもらい、それを検討するという形を取れないか。
  - ・校名、校章、校歌が決まらなかったら、来年、統合再編はないのか。  
→教育委員会としては、両地域の思いをお聞かせ願いながら校名を決めさせていただき、来年4月の統合再編を行っていきたいと考えています。

## 第4回協議会が10月16日(木)に開催され、校名等について協議をいただきました。(概要)

- ・帯解小の先生も精華小の先生も子どものために教育しているのではないか。それなのに、統合したら校名を変えて意識を変えないといけないというのはおかしい。
- ・統合小学校の場所を帯解小学校の場所にするのなら、校名も帯解小学校にするのが本来である。
- ・市教委に任せていたら、新しい名前に変わるかもしれない。その時に4月に統合しないという意見も出てくるかもしれない。
- ・市教委がどんな案を出しても100%賛成することはないと思う。帯解小学校という名前を精華地域に提案していただきたい。
- ・帯解精華小学校という名称でもいいと思う。
- ・校歌を4月からすぐに変えなくてもいいと思う。1年間かけて新しい校歌を作ればいいと思う。
- ・9月1日に校長先生が子どもたちに統合再編の話をしてから、協議会委員以外の方から「校名を変えないように」という多くの意見が聞いています。
- ・15人で複式学級という教育環境は、子どもたちがかわいそうだ。20~30人のいろんな子どもがいる中で、けんかもしながら学んでいく、これが本来の学校のねらいだと思う。統合については色々あると思うが、それを言っていては何も決まらない。帯解小学校が本来だ。

西井会長より、「市教委から校名等の提案を早急にしていただきたい」という提案をしていただきました。



第5回学校規模適正化検討協議会は、  
11月22日(土)に開催します。

お問い合わせ先  
奈良市教育委員会事務局教育政策課  
Tel 34-5386